

スポレクとやま2010

「インディアカ競技」を福野体育館で開催



「きときとスポレク きできて富山」のスローガンのもと、第23回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクとやま2010」が平成22年10月16日より10月19日まで開催されました。南砺市では17日・18日の両日、福野体育館で「インディアカ競技」を実施しました。

全国スポレク祭は、勝敗を競うのではなく、誰もがいつでも・どこでも気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、交流を深めることを目的として、開催されている生涯スポーツの祭典です。

「2010スポレク祭に参加して」 村井香菜子 選手

スポレク祭では、他県の幅広い年代の方々と、交流を深めることができました。今まで参加してきたスポーツの大会とはまた違った雰囲気のスプレク祭は、私にとってとても新鮮な大会であり、本当に良い体験をさせていただきました。今後もどんどん若い世代の参加を増やすことができれば、更に活発な大会になると思います。

「スポレク祭最高！」 林 隆之 選手

スポレク祭の期間中は、インディアカ会場と歓迎レセプション会場などの様々な場面で多くの方々と交流を深めることができました。スポレク祭に初めて参加しましたが、会場にはたくさんの笑顔があり、笑い声があり、2日間で終わってしまうのが大変な残惜しい素晴らしい大会でした。この素晴らしい大会を運営してくださったスタッフの皆さん、ありがとうございました。

全国スポレク富山大会の開催が決まり、ニュースポーツの「インディアカ」は、県内で唯一活動している南砺市福野地区での競技実施が決まりました。開催に向けて南砺市インディアカ協会を設立し、「出会い」「ふれあい」「感動」を共有し、祭典を大いに盛り上げましょう！と呼びかけ、今年の春より競技役員講習会や審判員・記録員の実技体験会を実施しました。また、市民の方々にはボランティアスタッフとして、本大会を支え盛り上げていただき、ご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。大会当日は、子ども達による「福野夜高太鼓」と福野小学校「スティールドラム“気分はカリビアン”」の演奏で全国からの参加選手を迎えました。さらに開始式では、福野中学校吹奏楽部の入場行進曲演奏の中、女子生徒がプラカードを務め大会に花を添えました。大会期間中に福野小学校の児童たちが試合観戦に駆けつけてくれたことは、競技中の選手の励みとなったことでしょう。

競技を無事終了し、和やかな雰囲気の中行われた表彰セレモニーでは、胸を熱くする思いを感じました。選手をお送りした玄関先での感激は、生涯忘れないことでしょう。

おわりに、この大会を支えていただきました関係者の方々及び市民の皆様方に深く感謝申し上げます。

南砺市インディアカ協会

県中学校駅伝競走大会男子 城端中学校 優勝!



城端中学校が4年ぶりに優勝をつかみました。レースは1区では17位と出遅れたものの、徐々に順位を上げ、優勝を勝ち取りました。チームワークの良さと一致団結した子供たちの努力で花をさかせてくれました。12月の全国大会にも上位を目指し頑張ってください。

- | | |
|----------|----------|
| 1区 中西 乃彩 | 4区 安藤 優気 |
| 2区 永井 智也 | 5区 中畑 友継 |
| 3区 山下 孝之 | 6区 坂次 大和 |



ゆめ半島 千葉国体2010

上位入賞おめでとう!!

佐々木麗奈 龍谷富山高等学校教諭 陸上競技
成年女子 400m 7位

西能 正剛 高岡高等学校2年 水泳(競泳)
少年男子 100m自由形6位

鵜野 真実 富山大学3年 バレーボール
成年女子 6人制 5位

石橋 唯 同志社大学1年 ライフル射撃
成年女子 ビームライフル立射6位

久保 結子 南砺総合福光高等学校3年 ライフル射撃
少年女子 エアライフル5位

中河真奈美 南砺総合福光高等学校3年 ライフル射撃
少年女子 ビームライフル5位

山本 凌 南砺総合福野高等学校3年 山岳
少年男子 リード6位(山本、橋場組)

橋場 友祐 砺波工業高等学校3年 山岳
少年男子 リード6位(山本、橋場組)

第22回たいらクロスカントリー大会

今年も開催!



連日猛暑が続く中、8月29日(日)たいらクロスカントリーコースにおいて「第22回たいらクロスカントリー大会」が開催され、県内外の小学生から70歳代まで過去最高の670名が参加しました。2・4・5・10kmの男女年代別に設けられた14種目で起伏に富んだコースに挑みました。時折、心地よい樹間からの陽光と涼風を浴びながらもさすがに暑さとの戦いであったようでした。今回は東海方面へのPR効果が表れ、愛知、岐阜県からの参加が増え、また最遠地沖縄県からの出場者にSSFスポーツエイドからの特別賞が贈られました。

レース後は五箇山特産品の岩魚の塩焼きや、そばが好評であり、日射からの体力回復にかき氷には長蛇の列となっていました。

大会は年々盛会になっており、ランナーには安全で安心な大会を提供し、更には観光施策の一助となればと願っております。

第28回 富山県駅伝競走大会



2位入賞!

今年は、クマや悪天候に悩まされ、思うような全体練習会もできず、非常に不安な幕開けでした。少ない練習会でも昨年度の6位という成績から少しでも上位を目指そうと選手、役員は心を一つにして頑張りました。

当日は、絶好の駅伝日和に恵まれました。中盤まで、デッドヒートが続き油断できない状況でした。選手それぞれ持てる力を出し切ってアンカーまでタスキをつなぎ、堂々の2位という輝かしい結果となりました。来年もこのままの勢いで頑張りたいです。



部門	氏名	所属
高校～一般 (男子)	横山 拓也	大東文化大学
	瀬川 亮太	富山大学
	大村 貴則	ふくのスポーツクラブ
	嶋田 将樹	となみ総合支援学校
	石黒 宇祥	高岡向陵高校
	永井 秀篤	高岡向陵高校
	大浦 脩	高岡工芸高校
中学 (男子)	永井 智也	城端中学校
	中西 乃彩	城端中学校
	山下 孝之	城端中学校
	堂口 一織	利賀中学校
	山田 尚輝	福野中学校
	中盛 海斗	井波中学校
	高校～一般 (女子)	山田 美紀
南 伊織		富山大学
宮塚 春香		城端うらら
須河沙央理		富山商業高校
石崎昌美代		高岡工芸高校
浅地 千帆		南砺平高校
中学 (女子)		境 美月
	宮本 遥奈	城端中学校
	浅地 李佳	城端中学校
	山本 千絵	城端中学校
	橋場 唯	福野中学校
	小千田晴海	平中学校

第2回南砺市駅伝競走大会



大会前日まで台風や大雨にと心配されながらも、大会当日は天気にも恵まれ、城端中学校グラウンドを中心に、大会が開催されました。昨年第1回目ということで、参加チームも増え全種あわせ69チームの参加がありました。市内だけではなく、富山県内からも参加いただきました。コースは前年度と同じコースでした。応援にも力が入り、熱戦を繰り広げられました。運営上ご迷惑をおかけしたところもありますが、来年も参加お待ちしております。

小学生の部 1位 A.C.TOYAMA Jr. A
2位 フラットA.C. Jr. A
3位 A.C.TOYAMA Jr. B

中学生男子の部 1位 自主自立(城端中学校)
2位 不撓不屈(城端中学校)
3位 チームユージ(城端中学校)

中学生女子の部 1位 誠心誠意(城端中学校)
2位 不撓不屈(城端中学校)
3位 クロミちゃんとマイロディー(城端中学校)

高校一般男子の部 1位 城端陸上競技クラブ
2位 南砺平高校スキー部A
3位 小矢部AC

高校一般女子の部 1位 Dream☆Team
2位 アミューズスポーツクラブ
3位 チームMAC ④女

スポーツ少年団

金沢交流



体育の日10月11日イオックスアローザ交流館において、金沢市スポーツ少年団との交流会が行われました。今年は剣道スポーツ少年団をお招きしました。

まずは、パークゴルフで交流し、午後からはみっちり剣道での練習試合など行い内容の濃い交流となりました。名刺交換も行い、来年はぜひ金沢にてと約束を交わしました。

2010~2011



V・チャレンジリーグ 《女子南砺大会》

平成23年 **1月8日(土)・9日(日)**

8日(土)11:00開場(第1試合13:00開始、第2試合15:00開始)
9日(日)10:00開場(第1試合12:00開始、第2試合14:00開始)

南砺市福野体育館 (内履き持参願います)

参戦
チーム

- ・KUROBEアクアフェアリーズ
- ・日立リヴァーレ
- ・大野石油広島オイラーズ
- ・PFUブルーキャッツ

【入場料】

- S券(1階) 2,000円(前売り1,500円)
- A券(2階) 1,500円(前売り1,000円)
- 小中高券(2階) 800円(前売り 500円)
- 親子券(2階) 1,500円(前売り1,200円)

- 観戦チケットは、市内各体育館で発売
- サイン入色紙がもらえる抽選会あり
- 9日試合終了後、選手のサイン会開催
- 問い合わせは、南砺市バレーボール協会へ
(河合まで 090-2126-4953)

*大人と小学生

平成22年度

なんと スポーツ 講演会



12月11日(土) 13:30~

城端伝統芸能会館

「じょうはな座」

講師 **千葉真子氏**

(マラソンランナー/スポーツコメンテータ)

※どなたでも聴講いただけます。

※入場無料

編集後記

先日、野球のドラフト会議で1位指名を受けたある選手が、記者からの質問に「私が何か持っている…。それは、仲間です。」と答えていました。

全国スポレク祭“スポレク富山”が無事終了しました。私は砺波市で開催された種目の運営と選手として参加しました。

運営する側の大変さをみんなで感じ、訪れた多くの人との出会いをさせた大会でした。ここで出会った沢山の「仲間」との交流が、更なる「仲間」を増やしていけたら…。心に残る素晴らしい出会いの場“スポレク富山”でした。(K・I)

● 先日まで、暑い暑いと言っていたのが嘘のように、めっきり肌寒くなりました。確かにこの夏は異常に暑く、屋外に立っただけでも倒れそうなくらいでした。我々大人は、避暑地を求め、文明の力や農家が苦勞して作った麦を原材料にしたものに頼りすぎです。しかしながら、子供達はめっきり元気です。無我夢中という言葉がありますが、集中すれば暑いことなど忘れてしまっているかのようです。スポーツ全体がそうかもしれませんが、対戦している相手の事だけに集中し、まわりのざわめきや、野次などに左右されては本来の練習してきた実力を発揮できないまま終わってしまいます。よく、剣道の試合を見ていると、決勝戦ではシーンと静まり返った中、鮮やかな1本が決まります。先日も、高校生の秋季大会の勝抜き戦を見てきましたが、高校生ともなれば冷静沈着に試合を運び、物事に動じない姿勢が勝利に結び付きます。まずは、幼いころからの試合に出ても緊張しない精神状態、豊富な練習量に裏付けされる、場数を踏ませることも大切な要素と考えられます。各地区の熱い指導者の方々、ボランティアでの叱咤激励、きつい練習等々、剣道のみならず、支えてくれている指導者、家族に感謝をし、礼をわきまえて立派に成長していけるようになってほしい。

● 頑張れ!南砺の少年剣士達よ。必ず大人になっても精進したことが役に立つ!(K・K)